

## SAWAFUJI ELECTRIC (THAILAND) CO., LTD. 設立



2011年12月19日(月)、タイ・バンコクより30km北ノンタブリー県において、合併会社設立に向けた調印式が行われ、2012年1月12日(木)付けにて合併子会社が設立されました。

今回の合併子会社設立は、アジア地域における製造、販売拠点設立を目的とし、得意先様による海外生産シフトへの対応を行うとともに、現地部品の調達化によるコスト競争力の強化を図ってまいります。

今後は、関係部署をはじめ取引先様や仕入先様のご協力をいただきながら、海外生産に向けた様々な活動を行ってまいります。

## サワフジ発電機 国内向け ELEMEX 60Hz仕様 販売中!!!



世界50カ国以上で使用されているELEMEXシリーズにお客様のご要望に応え、国内60Hz仕様SH2900EXが仲間入り。当社 ELEMEXの長時間運転モデルが屋外での作業を力強く支えます。

## &lt; 特長 &gt;

- ・13Lの大容量燃料タンク搭載で定格6.5時間の運転可能
- ・高い信頼性
- 1. 数少ない“MADE IN JAPAN” 携帯円筒発電機。群馬県新田工場で生産しております。
- 2. ホンダエンジン使用“POWERED by HONDA”

モデル名	SH2900EX
定格出力	2.9kVA
定格周波数	60Hz
定格電圧	100V
定格電流	29A
外形寸法	全長 623mm 全幅 438mm 全高 491mm
乾燥重量	46kg
タンク容量	13L

製品販売に関するお問い合わせ先：業務部業務室 (TEL：0276-56-7300)

## 会社概要 (2012年3月31日現在)

■ 英文社名  
SAWAFUJI ELECTRIC CO.,LTD.

■ 設立  
1919年5月10日

■ 資本金  
1,080,500千円

■ 事業内容  
当社は下記製品の開発・製造・販売を行っております。

● 電装品  
主としてディーゼルトラック・バス用電装品であります。このほか汎用・舶用電装品及び油圧機器用小型DCモータも扱っております。

● 発電機  
可搬式発電機及び同製品用発電機です。

● 冷蔵庫  
各種車両用及び船舶用電気冷蔵庫です。

■ 事業所  
本社・新田工場  
群馬県太田市新田早川町3番地

## ■ 役員 (2012年6月28日現在)

代表取締役社長	上田 英樹
専務取締役	山谷 光正
常務取締役	小原 賢二
常務取締役	田中 幸二
常務取締役	瀬尾 信一郎
常務取締役	中市 川幸宏
取締役	遠藤 正和 *1
取締役	金久保 康夫
取締役	渡部 尚由紀
取締役	加藤 芳宏
常勤監査役	藤尾 清彦 *2
監査役	宮木 正彦 *2
監査役	梶川 宏之 *2
監査役	久米原 宏之 *2
監査役	登坂 孝之

\*1 社外取締役

\*2 社外監査役

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 6月下旬  
 基準日 3月31日  
 定時株主総会の議決権 3月31日  
 期末配当金 9月30日  
 中間配当金 9月30日  
 公告方法 以下の当社ホームページにて電子公告により行います。  
<http://www.sawafuji.co.jp/>  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。  
 上場金融商品取引所 東京証券取引所

## INFORMATION

## 株主優待制度のご案内

## 1. 株主優待の方法

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様で、かつ1,000株以上保有する株主様に対し、QUOカードを年1回、以下の基準により贈呈いたします。

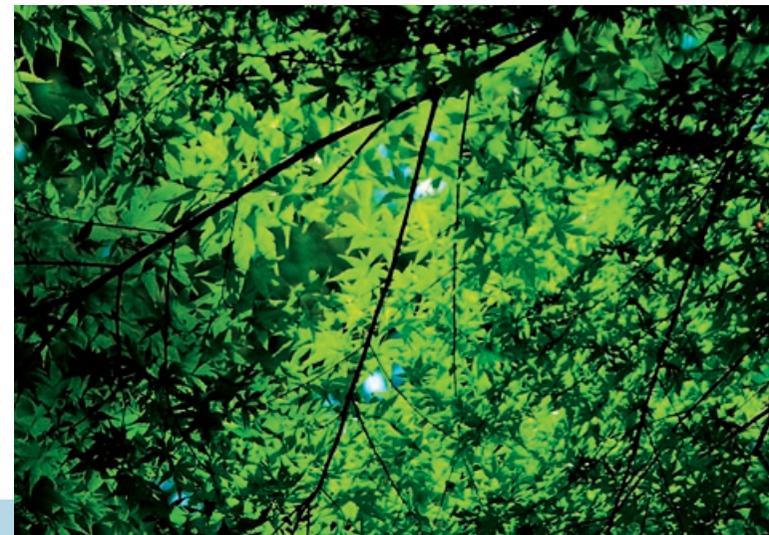
## 2. 優待内容

1,000株以上5,000株未満保有の株主様	1,000円分
5,000株以上保有の株主様	3,000円分

## 3. 贈呈時期

毎年6月の定時株主総会後に発送いたします。

株主の皆様が読みやすい冊子にするため、この株主通信ではユニバーサルデザイン書体を使用しています。



## 第116期 株主通信

2011年4月1日～2012年3月31日



SAWAFUJI  
澤藤電機株式会社

証券コード：6901

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第116期連結会計年度における株主通信（2011年4月1日から2012年3月31日まで）をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期は、東日本大震災発生による甚大な被害とこれに伴う電力供給制限、また、欧州金融危機を背景とする急激な円高により国内経済は停滞し、景気に不透明感があるなかで企業の経営環境は厳しい状況で推移いたしました。

このように景気回復の道筋が見えないなかで、当社グループは各事業の収益性向上、業務の効率化、生産性向上並びに原価低減に取り組み、また、2012年2月中旬からの為替円安の下支えと税効果会計の波及的な影響もあり、当期の業績はおおむね好調な結果となりました。

売上高は、図表1「連結損益計算書」に記載のとおり前会計年度と比べ17億21百万円増の292億円となりました。また、利益面では、営業利益は8億37百万円と前連結会計年度と比べ25百万円減益となりましたが、経常利益は37百万円増の9億44百万円、当期純利益は3億77百万円増の10億40百万円と、いずれも前連結会計年度と比べ増益となりました。

なお、直前4事業年度の売上高及び損益の状況は、図表2「連結決算ハイライト」をご高覧いただきたいと思います。

株主様への利益還元は、経営の重要課題のひとつでございます。会社の経営環境及び長期事業計画に留意し、企業体質強化のための内部留保に配慮しつつ、安定的かつ継続的な配当の実施を基本方針とさせていただきます。当期の期末配当金につきましては、1株につき3円とさせていただきます。

今後の経営環境は、中国経済の成長鈍化や欧州金融不安の拡大懸念、あるいは円高基調の長期化など不透明な要因があります。

当社グループは、このような経済環境のもとグローバル企業としての体制の確立、競争力の向上、変化に強い成長持続できる体質づくりを目指し、新規事業参入のための技術力強化、グローバル生産体制の構築、TPM活動に立脚したものづくりの構造改革、業容拡大に向けた人材育成の施策を実施してまいります。これらの施策を実現するにあたり、あらたな役員体制のもと、全社員が一丸となって邁進していく所存でございます。

株主の皆様には、今後とも従前と変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長  
上田 英樹

## 連結財務諸表（要旨）

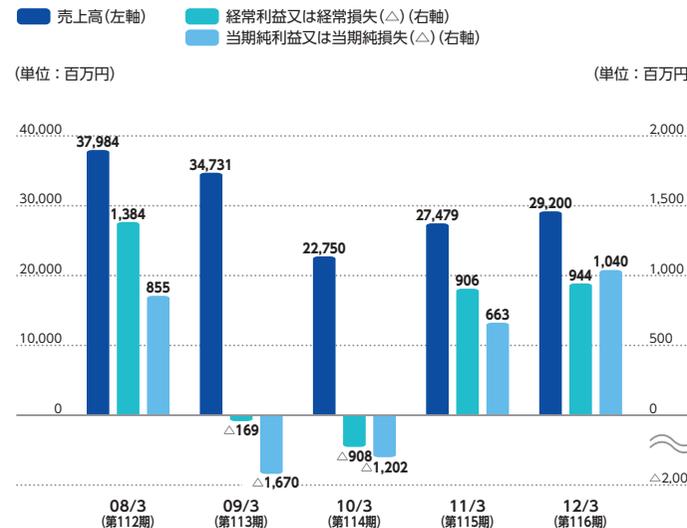
### 連結損益計算書（図表1）

（単位：百万円）

科目	期別	前連結会計年度(ご参考)	当連結会計年度
		自2010年4月1日 至2011年3月31日	自2011年4月1日 至2012年3月31日
売上高		27,479	29,200
売上原価		24,838	26,347
売上総利益		2,640	2,852
販売費及び一般管理費		1,777	2,015
営業利益		863	837
営業外収益		124	140
営業外費用		80	33
経常利益		906	944
特別利益		3	0
特別損失		218	79
税金等調整前当期純利益		692	865
法人税、住民税及び事業税		24	36
法人税等調整額		14	△210
法人税等合計		38	△173
少数株主損益調整前当期純利益		653	1,039
少数株主損失			△0
当期純利益		663	1,040

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

### 連結決算ハイライト（図表2）



### 連結貸借対照表（図表3）

（単位：百万円）

科目	期別	前連結会計年度(ご参考)	当連結会計年度
		2011年3月31日現在	2012年3月31日現在
<b>（資産の部）</b>			
流動資産		8,837	10,784
固定資産		7,018	6,523
有形固定資産		3,307	2,811
無形固定資産		260	241
投資その他の資産		3,450	3,470
資産合計		15,856	17,307
<b>（負債の部）</b>			
流動負債		7,632	8,116
固定負債		3,634	3,470
負債合計		11,266	11,587
<b>（純資産の部）</b>			
株主資本		2,784	3,759
資本金		1,080	1,080
資本剰余金		117	117
利益剰余金		1,593	2,568
自己株式		△6	△7
その他の包括利益累計額		1,697	1,835
その他有価証券評価差額金		1,744	1,916
為替換算調整勘定		△47	△81
少数株主持分		107	125
純資産合計		4,589	5,720
負債・純資産合計		15,856	17,307

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

### 連結キャッシュ・フロー計算書（図表4）

（単位：百万円）

科目	期別	前連結会計年度(ご参考)	当連結会計年度
		自2010年4月1日 至2011年3月31日	自2011年4月1日 至2012年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,374	1,230
投資活動によるキャッシュ・フロー		△493	△353
財務活動によるキャッシュ・フロー		△799	△245
現金及び現金同等物に係る換算差額		△7	△22
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		73	608
現金及び現金同等物の期首残高		1,181	1,255
現金及び現金同等物の期末残高		1,255	1,863

（注）1. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。  
2. △は減少を表しております。